○現行制度の改善又は拡充を求めるもの（拡充を求めるもの）

区分	■ 新　規　　□ 再提案				
種類	■ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの □ 新たな施策の要望又は提案を求めるもの □ 特に市町村への財政支援策等を求めるもの □ その他（　　）			分野	■ 総務文教 □ 社会環境 □ 経済 □ 建設
要望先	■ 国	担当省庁	文部科学省		
	□ 県	担当部局			
	□ その他	名　　称			

件名	**８　公立学校の非構造部材耐震化に係る助成制度の財源確保について**
提案市	諏訪市
提案要旨	公立学校における非構造部材（屋内運動場の吊り天井など）の耐震化を促進するため、助成制度の十分な財源確保を要望する。
提案理由	未来を託す子どもたちの教育環境における安心・安全の確保は喫緊の課題である。 公立学校施設の耐震改修について、構造体（校舎など）の耐震化は進んでいる一方、非構造部材（屋内運動場の吊り天井など）の耐震化が進んでいない状況の中、東日本大震災復興特別会計による地方財政措置が平成27年度で終了し、代わって一般会計による助成制度は継続されるものの、十分な財源確保が非常に厳しい状況にある。
現況及び課題等	【文部科学省による公立学校施設の耐震調査結果（H27.6.2発表）】 ・公立小中学校の構造体の耐震化率　95.6パーセント ・落下防止対策が必要な吊り天井を有する屋内運動場　4,849棟 （全国の屋内運動場の14.5パーセント） 【諏訪市の状況】 ・構造体（校舎など）の耐震化率　100パーセント（H27年度末見込） ・非構造部材の耐震対策は未実施
関係法令	